

はっする



福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

3月24日は世界結核デー

若狭管内では、平成23年中に結核患者7名(30代1名、50代1名、70代以上5名)、潜在性結核感染症7名が発生しました。

咳が2週間以上続く、痰がでる(痰に血が混じる)、身体がだるい、微熱が続く人には、必ず医療機関へ受診するよう勧奨してください。学校・施設・病院などの従事者、施設入所者、65歳以上の方は毎年検診が必要です。

医療機関におかれては、結核と診断した場合には直ちに当センターまで届出ください。

<日本の結核6つの問題点>

- ① 若者の結核も要注意
- ② 働き盛りの世代の発見が遅れている
- ③ 外国人の割合が拡大
- ④ 感染者がますます高齢化
- ⑤ 地域格差がある
- ⑥ HIV/AIDSとの合併の危険

2/14 新型インフルエンザ地域調整会議を開催しました

平成23年9月20日に改定された国の新型インフルエンザ対策行動計画の内容について情報共有しました。

[改定のポイント]

- ・ウイルスの病原性・感染力等に応じ柔軟な対策を迅速合理的に実施する
- ・国レベルでの発生段階に加えて、都道府県レベルでの発生段階を新たに設定する
- ・“発熱外来”は“帰国者・接触者外来”に名称変更し、帰国者・接触者以外の患者は一般医療機関で対応となる

※新型インフルエンザ等対策特別措置法案が閣議決定・国会提出されました。(http://www.cas.go.jp/jp/influenza/)

社会福祉施設における

感染症対策研修教材貸出し中!

内容：施設における感染性胃腸炎対策についてのスライドと動画

媒体：CD-R

貸出し状況：11施設・事業所、約180名が視聴

※貸出しを希望する場合は、当センターまでご連絡下さい。



~こころの健康講演会&悩みごと相談会のお知らせ~

日時：H24年3月20日(火) 13:30~16:00

場所：若狭図書学習センター(小浜市南川町6-11)

参加無料

◇講演会

- ①「STOP!自殺 東尋坊の命の灯台“茂さんからのメッセージ”」講師：茂 幸雄氏
- ②「一人じゃないよ!~遺族からのメッセージ~」講師：梅林 厚子氏

◇5職種(弁護士、精神科医、臨床心理士、社会福祉士・精神保健福祉士、女性相談員)による悩みごと相談会

※相談は要予約

※3月は自殺対策強化月間です! (http://www8.cao.go.jp/jisatsutaisaku/)

福井県感染症発生動向調査速報 (第5週 1/30 ~ 第9週 3/4)

2類:結核 16名(1名) 4類:レジオネラ症 4名

5類:アメーバ赤痢 1名(1名)、ウイルス性肝炎 1名、
後天性免疫不全症候群 1名

* ()内は若狭管内の発生

[発信者]

若狭健康福祉センター

地域保健課 上田・齊藤

TEL: 0770-52-1300

メール: w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp

※ご意見ご感想をお待ちしています。